欧米人はなぜ馬籠峠をテクテクで越えるか

欧米は何に魅せられるか ~妻籠 - 馬籠テクテクメロ31,000人~

公益財団法人 妻籠を愛する会 理事長 藤原 義則

妻籠宿・中山道の魅力



妻籠宿 - 中山道 42番目の宿場町



長野県 南木曽町 妻籠



豊かな自然環境



妻籠-馬籠 テクテク外国人の推移

■馬籠峠を越えるハイカー調査

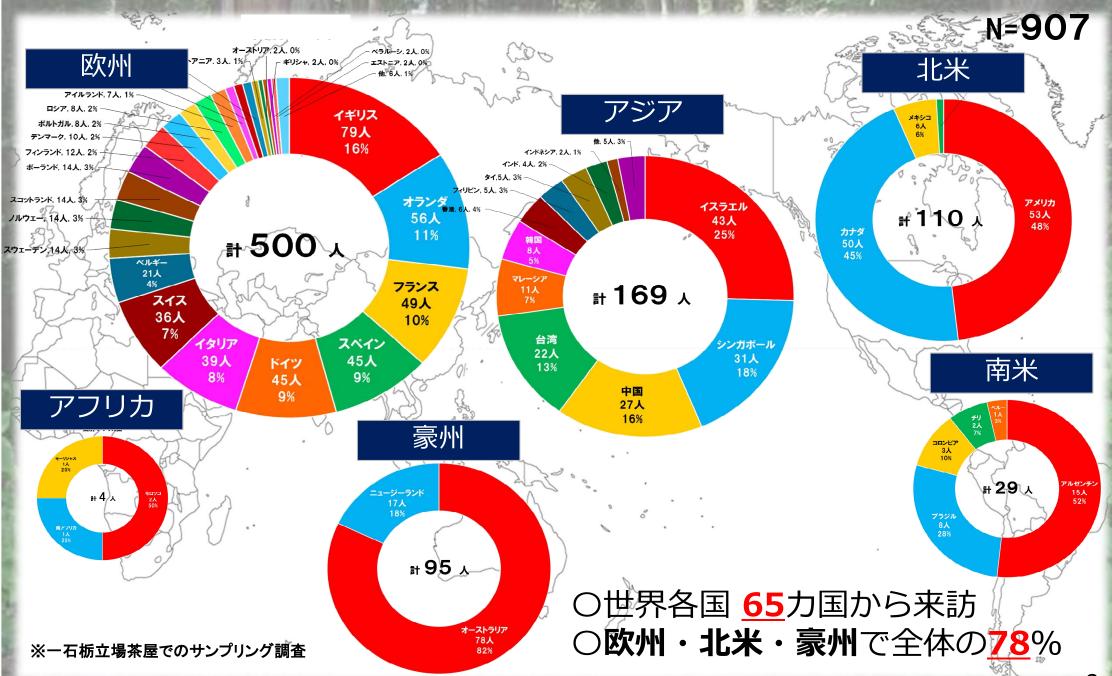
- ・2009年から2018年にかけて、外国人来訪者は**5.4倍**に増加
- ・2018年の調査では日本人4割、外国人6割と比率で逆転



外国人観光客増加のきつかけ

○2017年に英BBCのドキュメンタリー番組で取り上げられ、大きな反響があった ○世界最大手のガイドブック『Lonely Planet Japan』の2018年のTop25に選出

テクテク外国人 国籍調査



妻籠宿・中山道への来訪動機

伝統的工芸品に触れる。 20人, 16%

日本遺産に認定, 35人, 28%

> 歴史ある街道を自 分の足で歩く 59人, 46%

伝統的な町並みを 楽しむ 115人, 91%

地域住民との交流 63人,50%

伝統的な食事を食す 72人, 57% 令和元年6~8月 計127人 Q10問(複数回答可) 観光地化されてない 古い町並みを楽しむ 108人, 85%

豊かな自然環境の中 で過ごす 96人, 76% 歴史的な建造物・町並 を楽しむ 87人, 69%

自然環境の中で ウォーキングを楽しむ 113人、89%







おもてなしのサイクル

さらなる「おもてなし」強化

○ハイキングコース途中に休憩用の 茶屋を整備



いちこくとちたてばちゃや
【一石栃立場茶屋】

妻籠-馬籠の中間地点に ある空き家を観光協会で 借上げて整備

○無料でお茶や漬け物を提供して、 もてなしつつ、来訪動機・出身国・ 外国人ハイカーのニーズを把握



○パンフ・看板の 多言語化

2008年から整備

○トイレ洋式化

2008年から整備

○Wi-Fiスポット整備

2014年までに 整備済み

- ○荷物運搬サービス(妻籠⇔馬籠)
- ○地域で英語・中国語の勉強会 など

快適な滞在、観光客数の増加







安心・安全テクテク推進・おもてなしの取組

		2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
おもてなし	トイレメンテナンス	〇 8 カ所											\Longrightarrow
	トイレ洋式化	○ 倉科·滝	○ 一石·滝上							〇 駐車場	城山	〇 駐車場	
	一石立場開放	0											\Longrightarrow
	荷物キャリーオーバー (妻籠⇔馬籠)	0											\Longrightarrow
	中山道美化・メンテ	0											\Longrightarrow
	観光案内所スキルUP※	0											\Longrightarrow
	案内人の会支援	0											\Longrightarrow
環境整備	外来植物駆除	0											
	熊除け鐘			〇 6 <i>ヶ</i> 所						〇 2 <i>ヶ</i> 所			○ 1ヶ所
	ロッカー大型化・増設				0				\circ				
	一石古い農機具整備				0		0		0				
	説明版·道標整備	0											\Longrightarrow
	パンフ英文化	0							\Longrightarrow	日本遺産			
	掲示板整備						〇 6ヶ所						
	Wi-Fiスポット		〇 案内所					〇 3 ヵ所					
	地域での勉強会	○英·中 (35回)		〇 冬期大学			〇 冬期大学			〇 冬期大学			
	眺望確保									○ どんがめ沢	〇 城山	馬籠峠	6

まとめ

- ▼ 国際観光都市としての世界水準のおもてなしを提供
 - ・中山道・宿場町の「まちづくり」(人・物・景観)の継続と「ものがたり」(本物志向・技術、技能)の継承
 - ・住民自治(自立する気概、他力本願では消滅する)
- **▼ Wonderful·Beautiful·Excellent 評価の継続**
 - ・外国人の満足度を追求する姿勢(世界から学び世界標準へ)
- ▼ 他宿場町への波及展開 -中山道は価値のある観光資源-
 - ・点から線へ(妻籠宿だけではなく広域の整備が必要)
 - ⇒ 意欲ある自治体・地域の取り組みを 国はもっと支援していただきたい